

# 令和8年度 京都市学校医会研修会のお知らせ

発達症の診断を受けている、および診断に至らない発達特性のある子どもの生活の困難は学校で顕著です。一方で、養育者の発達特性は気づかれにくく、社会で求められている子育ては不安を伴い、著しい困難があります。そこで、滋賀医科大学小児科で小児発達支援を、滋賀県を網羅し推進してこられた阪上由子先生の臨床は、養育者への手立ても奏効しています。精神科や産婦人科など他科と、又、琵琶湖を囲む市町の多職種との協働を熱心に図られました。学校医として、子どもを育む養育者へのまなざしを学ぶ機会といたします。

日時：令和8年6月20日 土曜日

15:00～16:30

会場：WEB配信のみです

申込：右記のQRコード、または、URL



<https://x.gd/S9geu>で事前登録

(自動返信メールを大切に保存し開始時間になりましたらメールに記載の「ミーティングに参加」ボタンよりご入室ください。自動返信メールが見当たらない場合は迷惑フォルダ等もご確認ください。)

## 講演

「発達特性のある保護者への気づきと寄り添い  
～ACEs との関連性も含めて～」

滋賀医科大学小児科学講座（小児発達支援学部門）

特任准教授 阪上由子先生

座長：京都市学校医会 常任理事 小森 友貴先生

**京都府医師会指定学校医 研修単位：1単位 取得できます**

※ミーティングルームに入室する際、表示名は必ず、「名字+スペース+名前」（例 京都 太郎）にしてください。入室中での変更方法（例：右上または下部に表示されている「参加者」をタップ⇒ご自分のお名前をタップ⇒「名前の変更」をタップ⇒お名前を入力し、「完了」をタップ）

なお、お名前をきちんと表示されない場合、研修会の単位が正確にお付けできません事をご了承ください。